

## 第3期富山県教育振興基本計画（案）に対するパブリックコメント等の概要について

- 1 意見募集の期間 令和4年1月27日（木）～令和4年2月16日（水）
- 2 意見の提出数 16通、72件
- 3 主な意見の概要及び対応状況（詳細については、参考資料1参照）

番号	項目	主なご意見の概要	対応状況
1	基本方針 1 方向性①	「外部に開かれた学校」の仕組み作りの第一歩として、富山の大人全員が当事者意識をもって、教育問題に取り組むためのシステム作り	<u>計画(案)に記載 (P8)</u>  コミュニティ・スクールや学校評議員制度等による地域と一体となって児童生徒を育む地域と共にある学校づくりの支援
2	基本方針 2 方向性①	知識詰め込み型の教育からアウトプット重視型の教育への転換	<u>計画(案)に記載 (P18)</u>  探究力や課題解決能力、コミュニケーション能力を育成するための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
3	基本方針 2 方向性③	地元富山県に対しての愛着を形成するための地域産業体験型学習の推進	<u>計画(案)に記載 (P28)</u>  「社会に学ぶ『14歳の挑戦』や地域での体験活動、ボランティア活動など、生活習慣や規範意識、主体的に社会へ参画する力、社会に貢献する意欲や態度、道徳性や社会性を育む教育の推進
4	基本方針 2 方向性⑤	部活動や事務作業など教職員がしなければならない事を減らす視点の必要性	<u>計画(案)に記載 (P37)</u>  部活動指導員やスクール・サポート・スタッフ(教員業務支援員)、スクールロイヤー等の外部人材のさらなる活用 教職員の業務の負担軽減や効率化に効果的な統合型校務支援システムの整備・活用
5	基本方針 3 方向性①	いじめの加害生徒へのカウンセリングの必要性	<u>計画(案)に記載 (P42)</u>  スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールロイヤー等の専門家の活用による、いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応のための相談体制の整備

番号	項目	主なご意見の概要	対応状況
6	基本方針 3 方向性①	ネット依存やネットトラブルへの対応	<u>計画(案)に記載 (P43)</u>  ネットトラブルに対応した相談窓口の充実 県総合教育センターに教育相談専用電話、24時間いじめ相談や相談メール、東西教育事務所に相談専用電話等の児童生徒及び保護者への周知徹底
7	基本方針 3 方向性①	「学びの場」に関して、学校以外の選択肢の必要性	<u>計画(案)に記載 (P43)</u>  多様で適切な教育機会の確保のため、教育支援センター（適応指導教室）やフリースクールなどの民間施設、学校等が参加する支援協議会を実施し、関係機関が連携した支援体制の構築
8	基本方針 3 方向性②	不登校の未然防止について、少人数指導の対応に力を注ぐことの必要性	<u>計画(案)に記載 (P48)</u>  少人数学級を国より2年先行し、令和5年度より小学校全学年で35人以下学級を実施するとともに、中学校においては国の動向を踏まえて実施を検討するなど、教育現場の実情に沿った少人数学級の推進
9	基本方針 3 方向性③	特別支援学級と普通級の子ども達との分断が起きないような仕組みの構築	<u>計画(案)に記載 (P53)</u>  交流及び共同学習の充実による障害のある子どもと障害のない子どもが互いに認め合い、尊重する心の育成
10	基本方針 4 方向性①	教科「情報」の免許を持つ教員が不足する中で、プログラミング教育への対応	<u>計画(案)に記載 (P61)</u>  教科「情報」や「数学」等におけるデータの利活用等のデータサイエンスに関する教員研修会への講師派遣等、富山大学データサイエンス推進本部などとのさらなる連携